

平成 23 年 9 月 30 日

クラブ代表者 各位

日本ライフセービング協会
スポーツ部担当理事 土志田 仁
スポーツ部担当理事 泉田 昌美
競技運営・審判委員会委員長 塚本 隆之

競技規則の一部変更について

平素より日本ライフセービング協会競技会関連事業にご理解いただきありがとうございます。
この度、【競技規則 2010 年版】内の一部競技において ILS 競技規則との相違が見つかったため「第 37 回全日本ライフセービング選手権大会」より規則の一部変更を行います。したがって出場されるチーム、該当種目に参加される選手におかれましては、競技規則変更のご確認をお願いいたします。変更内容については、下記の3種目です。

記

□3. レスキューチューブレスキュー (Rescue Tube Rescue) →【2010 年版競技規則】 27 ページ

(改正前)

②スターターの合図で、溺者役がスタートし、指定されたブイに泳ぎついたらブイにタッチし、もう一方の手をはっきりわかるように高く挙げ(肘を伸ばす)、ブイ到着の合図をする。

溺者役は、その後ブイより沖側へ移動して待機する。

(改正後)

②スターターの合図で、溺者役がスタートし、指定されたブイに泳ぎついたらブイにタッチし、もう一方の手をはっきりわかるように高く挙げ(肘を伸ばす)、ブイ到着の合図をする。

ただし、指定されたブイ以外に泳ぎ着いてブイ到着の合図をしてはならない。溺者役は、その後ブイより沖側へ移動して待機する。

□11. オーシャンマン／オーシャンウーマン (Oceanman / Oceanwoman)

→【2010 年版競技規則】 48 ページ

□12. オーシャンマン／オーシャンウーマンリレー (Oceanman / Oceanwoman Relay)

→【2010 年版競技規則】 52 ページ

(改正前)

⑥ラン区間:ラン区間は、第 1 折返し旗を回り、フィニッシュラインを通過しゴールする。

(改正後)

⑥ラン区間:ラン区間は、第 1 折返し旗を回り、第 2 折り返し旗の浜側を通りフィニッシュラインを通過しゴールする。

以上

競技規則 2010 年度版変更事項

| 変更前 | 変更後 |
|--|--|
| <p>P 2 7 レスキューチューブレスキュー</p> <p>②スターターの合図で、溺者役がスタートし、指定されたブイに泳ぎついたらブイにタッチし、もう一方の手をはっきりわかるように高く挙げ（肘を伸ばす）、ブイ到着の合図をする。溺者役は、その後ブイより沖側へ移動して待機する。</p> | <p>P 2 7 レスキューチューブレスキュー</p> <p>②スターターの合図で、溺者役がスタートし、指定されたブイに泳ぎついたらブイにタッチし、もう一方の手をはっきりわかるように高く挙げ（肘を伸ばす）、ブイ到着の合図をする。<u>ただし、指定されたブイ以外に泳ぎ着いてブイ到着の合図をしてはならない。溺者役は、その後ブイより沖側へ移動して待機する。</u></p> |
| <p>P 4 9 ・ P 5 3 オーシャンマン／オーシャンウーマン、オーシャンマン／オーシャンウーマンリレー</p> <p>⑥ラン区間：ラン区間は、第 1 折返し旗を回り、フィニッシュラインを通過しゴールする。</p> | <p>P 4 9 ・ P 5 3 オーシャンマン／オーシャンウーマン、オーシャンマン／オーシャンウーマンリレー</p> <p>⑥ラン区間：ラン区間は、第 1 折返し旗を回り、<u>第 2 折り返し旗の浜側を通り</u>フィニッシュラインを通過しゴールする。</p> |